

公共工事等事故情報

事故分類	物損公衆災害	発生日時	令和4年2月26日(土曜日) 10時30分		工事関係者区分	一次下請	
事故区分	埋設物等損傷	性別	—	年齢	—	業種区分	土木
被災程度	ガス供給管(PPφ30)破損			事故レベル	I	休業見込日数	—
工事概要	管布設工事						
事故概要	バックホウによる掘削中にガス供給管(PPφ30)を破損させたもの。						
事故原因	<p>バックホウ運転者は、ガス供給管が埋設されていることを事前に把握していたものの、近くの給水管付近を注意して掘削することに集中してしまい、他の地下埋設物への注意力が散漫となり、ガス供給管を破損させてしまった。</p> <p>また、西部ガスが供給管の埋設位置を事前にマーキングしていたが、マーキングが消えていたこともあり、供給管が埋設されていることの認識が薄れていた。</p>						
改善策	<p>令和4年3月11日に再発防止協議会を実施し、以下のように改善を行った。</p> <ul style="list-style-type: none">・毎日のKY活動時に掘削する箇所の地下埋設状況やマーキングの状態を作業員全員で確認し、人力で掘削して埋設物の確認を行いながら慎重に作業を行うこととした。・マーキングが消えかかっている場合は、再度埋設物管理者と立会を行いマーキングすることとした。・毎日の清掃等により、マーキングが消えないように現場管理を徹底することとした。						

事故状況図

改善状況図

事故再発防止協議会

研修内容

- ・事故原因の究明
- ・再発防止対策の確認